

神奈川の「いのちの森」を守る！

神奈川県議会議員 松長泰幸

今年度は環境農政常任委員会に所属となりまして、昨今気になるのは、土石流災害など木の伐採による地滑りや水害の頻発化です。

神奈川県の森林面積は約9万5000ヘクタール全、二酸化炭素の吸収の

ルあり、そのうち県が管理している森林面積は、約2万8000ヘクタールとなっています。森林の持つ機能としては、災害を防ぐだけでなく、水源かん養機能や土壌の保

ほかに、生物多様性の保全や大気の浄化など様々な機能を有しております。

いつそこの法整備・厳罰化についても検討し、県の水源環境保全税と令和6年から徴収される国の森林環境税を効果的に使い、水源保全地域はもとより、藤沢市などを始め、水源になっていない森も含めて、神奈川県全体の森林をしっかりと保全できるように取り組んで参ります。



さらには、水源環境保全や再生施策は、山から川、川から海

